

瓊水

瓊のように清く 鉄のように強く 手をつなぎ
のびる北っ子

校長 田崎俊一郎



「誰か」のことではない～人権を尊重する心～

黄色い葉が日の光に照らされ一層ウ
黄金色に輝いていた校内のイチョウ
の木も葉を落とし、本格的な冬の到来
を感じさせます。イチョウは水分を多

く含み、燃えにくいことから防火の意味で神社やお寺に植えられることが多いそうです。
寒くなると火事も多くなります。十分に注意したいと思います。

さて、12月4日から12月10日は法務省が定める人権週間です。法務省のHPには、
“多くの人権問題が依然として存在する中、私たち一人一人が様々な人権問題を、自分以
外の「誰か」のことではなく、自分のこととして捉え、互いの人権を尊重し合うことの大
切さについて認識を深めることが不可欠である”と、この週間の意義が載せられています。

北小学校では、6年生を中心に、“ありがとうの木”的取組を行い、他の人の良いところを認める活動を行います。また、各学年の実態に合う形で人権教育を進めていく予定です。他の人の人権を尊重するためには、まず、人権とは何か、自分はどんな権利をもっているのかを理解することが大切です。“みんなが生まれながらに幸せに生きる権利をもつ”こと、そして、その権利は“だれにもおかされるものではない”ことを、より具体的に理解させていくことが大切だと考えています。人権について、自分のこととして受け止め、考えられるようにしています。



ブラッシング指導

参観日で実施予定だった1年生のブラッシング指導を行いました。歯科衛生士さんの方から、虫歯の原因とブラッシングの仕方をくわしく教えていただいた後、全員

で歯磨きをおこないました。それぞれの磨き方をみていただき、歯磨きのこつを教えていただきました。



読書週間の取組

図書委員会さんが中心となって進めてきた読書週間の取組“家庭読書カード”です。読書週間に、家庭で取り組んだ読書について、たくさんの感想が書かれてい

ました。本のタイトルを読むだけで楽しそうな本ばかりでした。

日の暮れるのが早くなり、夜が長く感じまります。外で遊べない代わりに、本に親しみ、自分で興味関心を広げてみるのもよいと思います。ご家庭でも、親子で読書に取り組まれてはいかがでしょう。

